


整理番号	HT29177	分野	物理・その他	キーワード	素粒子
------	---------	----	--------	-------	-----

研究機関名	名古屋大学		
プログラム名	素粒子を見る！―暗黒物質・ピラミッドの中も見えるかも！？―		
先生(代表者)	中村 光廣(なかむら みつひろ) 未来材料・システム研究所・教授		
自己紹介	小さな望遠鏡を振り回して、偶然「発見」した土星の姿に心を奪われ、ふらふらっとこの「研究」の世界にまよいこんでしまいました。中1の時のことです。以来いまだにこの道から抜け出せずに「未知の世界」の旅を仲間たちと続けています。		

開催日時・募集対象	平成29年8月5日(土)	受講	中学生	募集	20名
	平成29年8月6日(日)	対象者	高校生	人数	20名

集合場所・時間	名古屋大学 理学部南館 セミナー室	(集合時間)	9:30
---------	-------------------	--------	------

開催会場	名古屋大学(東山キャンパス)理学部南館 セミナー室	
	住所: 〒464-8602 名古屋市千種区不老町	
	アクセスマップ URL: http://flab.phys.nagoya-u.ac.jp/2011/contact/	

内 容

素粒子の世界へようこそ。

探検の道具は、素粒子を見ることのできる霧箱(きりばこ)です。素粒子とは、我々の世界の根源となる小さな粒子です。我々の体も素粒子からできており、普段は気づきませんが体中を宇宙からふりそそぐたくさんの素粒子がつきぬけています。それを霧箱で見してみましょう。霧箱の中では、素粒子は飛行機雲を残します(飛跡(ひせき)といいます)。どんな形をしているでしょうか?濃さはどうでしょうか?

また実際に素粒子の飛跡を測定している最先端の測定装置がならぶ研究の現場もお見せします。素粒子が残す飛行機雲が、みなさんにとっての「土星」となり、研究者を目指す人が増えれば大変うれしいです。



スケジュール	持ち物
(1日目(中学生)、2日目(高校生)とも同日程) 9:30~10:00 受付(名古屋大学 理学部 C館前集合) 10:00~10:30 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明) 10:30~11:30 講義「素粒子で探るピラミッドの謎(講師:森島邦博)」 (休憩 15分) 11:30~12:30 実習「宇宙線が見える実験装置作り」 12:30~13:30 休憩(昼休み) 13:30~14:30 観察・測定と考察(休憩 15分) 14:30~15:00 発表 15:00~15:30 研究室見学 15:30~16:00 修了式(アンケート記入、未来博士号授与) 16:00 終了・解散	筆記用具 特記事項 受講生は大学加入の保険の対象内です。 動きやすい服装でください。

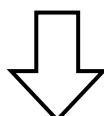
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	名古屋大学 F 研究室 中村光廣
住所：	愛知県名古屋市千種区不老町
TEL 番号：	052-789-3532
FAX 番号：	052-789-2864
E-mail：	htjimu2016@flab.phys.nagoya-u.ac.jp
申込締切日：	平成29年7月28日(金)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月31日(月)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
中村光廣	2015- 2017	基盤研究 A	15H02085	オペラ検出器によるニュートリノの研究 -総括と宇宙線事象解析-
//	2017- 2019	基盤研究 A	17H01661	原子核乾板による暗黒物質の検出 -グランサッソー地下における本格展開-
//	2013- 2017	新学術領域研究	25105006	超高解像度ニュートリノ検出器の開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。